

# 青のグラデーションを表現するための染色技法の検討

中島 唯

## 1. 目的

私は、以前から青色が好きであり、中でも濃淡のある青色を最も好んでいる。自然界には様々な青色が存在するが、オオルリアゲハ(写真1)やネモフィラ(写真2)、青バラ(写真3)の持つ青色には魅力を感じていた。これらに共通しているグラデーションにも魅力を感じた。そこで、本研究では、青のグラデーションを表現するための染色技法を検討し、その成果をドレスで表現することとした。



写真1 オオルリアゲハ



写真2 ネモフィラ



写真3 青バラ

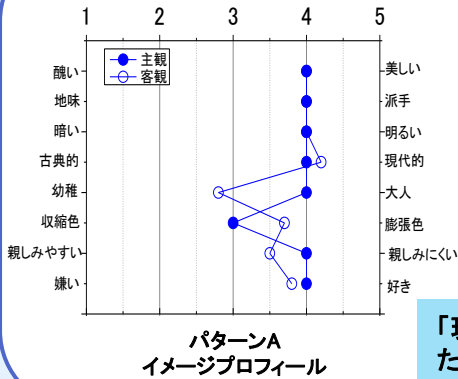
<http://sampoakatz.e.exblog.jp/21613774/>

<http://est61.blog60.fc2.com/blog-entry-1327.html>

<https://matome.naver.jp/odai/2133032214797191201>

## 2. グラデーションの検討

2パターンの配色ドレスサンプルを用い、グラデーションの効果を8つの形容詞対で評価した

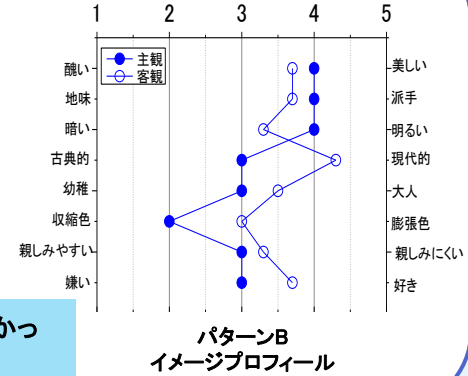


パターンA



パターンB

「現代的」で「大人っぽい」と客観的評価が高かったパターンB(中間色の多い配色案)に決定



## 3. 青のグラデーションを表現する染色法の検討

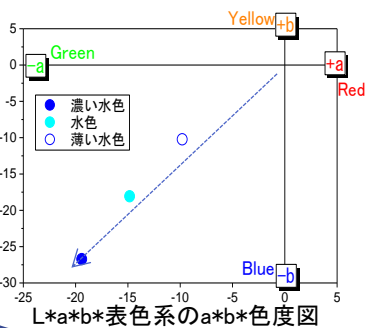
### 顔料による擦り込み染色

Pentel Fabricfun 布描きえのぐ(顔料)を使用



ここがポイント!

予め生地全体に水を含ませることでムラ染めを抑制  
⇒ 毛細管現象による顔料の繊維間への浸透拡散がスムーズに



色度図から...  
同じ色調(青)の濃淡が得られたことが確認できた  
濃色ほど鮮やかな青であることが分かった

## 4. 堅ろう性

### 汗試験

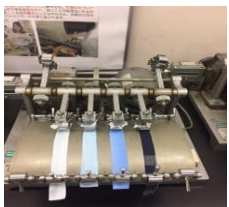
酸性汗もアルカリ性汗共に汚染の等級は高く、堅ろうであることがわかった。

### 摩擦試験

全色、乾燥時・湿潤時いずれも汚染の等級が低く、摩擦によって白場を汚染することがわかった。

### 耐光堅ろう度

全色、変退色の等級が4級以上と判定されたので退色しないことがわかった。



摩擦堅ろう度試験



青のグラデーションのドレス